

2018.5

vol. 112

改訂版 vol. 42

女性委員会だより

らくだ



公益社団法人 岐阜県建築士会

〒500-8384 岐阜市藪田南5丁目14番12号

岐阜県シンクタンク庁舎4階

〈電話〉(058) 215-9361 〈FAX〉(058) 215-9367



はじめに

■退任の挨拶

前女性委員長 高野 栄子

2年間委員長として、皆様のご協力いただき、大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。未熟な点や至らなかった点が、多々あったとは思いますが、なんとか無事任期を終えることができましたのは、皆様のご協力があればこそと実感しております。

この2年間は私にとって、大変貴重な経験になりました。とくに今年2月に開催しました「東海北陸ブロック会女性建築士協議会 ぎふ大会」は皆様のおかげで無事に開催することができ、参加者の方々にも満足して頂いたことが一番の思い出です。

委員長は辞めますが、これからも一委員としてできる限り委員会の活動に参加して行きたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



■委員長挨拶

新女性委員長 長瀬 八州余

中津川支部の長瀬です。

いままで、岐阜市から遠いという理由で、委員長は大変ということで、今まで役を免除していただいておりますが、「できないのならばできるような体制にしていきたいと思います」ということで、今年度から委員長をやらせていただくことになりました。

今までの委員長のようにフットワークよく動くことはできないと思います。皆さんの助けを借りて進めて行くことが、今までよりも多くあると思います。

できないではなく、どうすればできるような体制になるのかを考えていく事になるかと思っています。2年間よろしくお祈りいたします。



今回の記事

- ◇ はじめに
- ◇ 今回の記事
- ◇ 今後の予定・お知らせ
- ◇ 第60回建築士会全国大会 「京都大会」
日 時：平成29年12月8日（金）
- ◇ 第5回 女性委員会&新年会
日 時：平成30年1月12日（木）
- ◇ 建築士会 東海北陸ブロック会 女性建築士協議会平成29年度後期ブロックぎふ大会
日 時：平成30年2月24日（土）～25日（日）
- ◇ 第17回 気楽にらくだ会&第3回たくみ女子会
日 時：平成30年3月10日（土）
- ◇ 平成29年度 総会
日 時：平成30年5月24日（木）
- ◇ 編集後記



今後の予定・お知らせ

- ◆ 東海北陸ブロック会 女性建築士協議会
平成30年度前期定例 富山大会
日程 : 平成 30 年6月23日(土)
- ◆ 第61回建築士会全国大会「さいたま大会」
日時: 平成30年10月26日(金)

■参加したセッション目次

- 街中(空き家)まちづくり部会・歴史まちづくり部会合同セッション
- 女性委員会+福祉・防災まちづくり部会合同セッション
- 記念フォーラム
「街中(空き家)・歴史・景観まちづくり部会 合同セッション」報告



第 60 回建築士会

全国大会「京都大会」

日 時: 平成29年12月8日(金)
会 場: 京都市勧業館 みやこめっせ
(京都市左京区岡崎成勝寺町9-1)
テーマ: 「山とまちと木造建築」
参加者: 4名

報告者: 小林 教子

■テーマ: 空き家問題と歴史・景観まちづくりにおける建築士の役割

最初 街中(空き家)・歴史・景観まちづくり部会それぞれより活動報告
歴史まちづくり部会 : 歴史的な価値のある建物からまちづくりを 近畿、九州ブロックで活動。各県から情報収集中 単独フェイスブック昨年より立ち上げる。

街中空き家部会 : 建築士がどんな立場でどんな役割ができるか考えていく。空き家対策は市町村で 調査後計画策定。 建築士も協議会に参加。 老朽して危険な空き家の解体の基準、活用できる物の活用方法などを アンケート等でまとめる(実例の紹介 他業種との連携 シンポジウムや懇話会の実施)

景観まちづくり部会 : 行政と連携して 職域を広げて建築士が活動できる方法さぐる。 アンケート実施 (景観調査 市町村から委託 兵庫 ヘリテージマネージャー活用 景観講座の実施)

続いて3部会から実例発表
福岡 NPO 八女町並みデザイン研究会 : 八女福島居蔵 1150 万の補助 伝建地区での活動紹介。建築士会空き家活用委員会 市職員の NPO と連携して活動。



(会場入り口にて)

熊本 個人活動紹介 : 商店会裏通り 上乃裏通りは取り壊し駐車場化が進んでいる。 持主説得民家再生 マッチング 古材ストック実施。もったいないから残して活かす。起業する人へ 400 項目の覚悟を書かせたうえで支援。

奈良 建築基準法の壁 : 桜井駅南エリア 本町通商店街 重要建築地区での活動紹介。資金はふるさと納税制度利用。既存不適格を利用するための縛りがあり、特に 階段、屋根、構造をさわる場合に困難。現在条例でどうにかできないか行政と折衝中。

その後パネルディスカッション

参加者が多く資料が足りなくなり、私も配布してもらえなかったもので、内容はメモを参考に起こしました。

聞き間違いや聞き落とし等あるかもしれませんがあしからずご了承ください。

京都府建築士会の HP に資料はアップしてもらえとのおはなしですが、このレポート作成時はまだアップしてありませんでした。

実例などはなかなか面白いものでしたので、興味のある方はアップされる HP の資料を参考にしてください。



(会場の様子)



■「女性委員会＋福祉・防災まちづくり部会合同セッション」報告

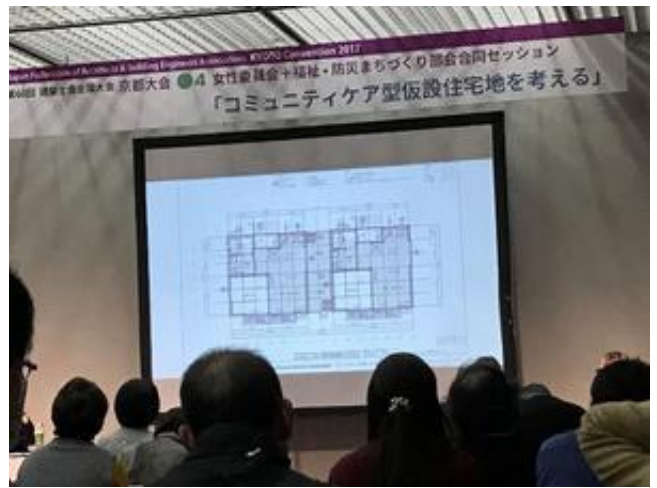
テーマ:コミュニティケア型仮設住宅地を考える

報告者:高野 栄子

12月8日(金)京都で開催された建築士会の全国大会に小林さん、津川さん、桂川さんと4名で参加しました。

私は女性委員会と福祉・防災まちづくり部会との合同セッションに出席しました。

各委員会、部会の活動報告のあと、「コミュニティケア型仮設住宅」についてパネルディスカッションが行われました。各委員会らしいアプローチで災害、復興時の弱者に対する仮設住宅のあり方を話し合いました。他の建築士会のいろいろな事業に触れることができ大変勉強になりました。



(会場の様子)



■記念フォーラムに参加して

報告者:津川 文江

京都大会のテーマでもある「山」「まち」「木造建築」にそって前半は、例年の記念基調講演とは違い、建築に携わる3人のリレースピーチで一人の講演の時間は短いですが、3人からお話を聞く事ができ大変よかったです。

「山」は、安田哲也氏による森林が本来持つ機能や循環ができない現場と、山～まちへの木の流れをどのように作るかを、「まち」は、京都秦家の秦めぐみ氏による木のある暮らしから生活文化や地域コミュニティへの役割を、[木造建築]は三澤文子氏による木造の未来の姿や発展について各自、スピーチされました。

後半は、この3人に加えて、伝統建築を担ってこられた（現代の名工）大工棟梁、木村忠紀氏も加わりパネルディスカッションとなりました。

印象残ったのは、以前女性委員会でも講演していただいた三澤先生が、リフォームには現存の建物に対しての詳しい調査が大事であり、住医学が必要であると述べられました。

木村氏は、建築士は木についてもっと勉強が必要であり架構図、見積りも出来なければならぬと述べられました。



(会場の様子)

■昼食:お弁当

報告者:桂川 麻里

全国大会やブロック大会等での楽しみの一つは食事です。各地元の特産品等が食べられます。また、自分では行けないであろうお店のものが、安く食べられる場合もあります。

今回は飲食ブースもあるということでしたが、やはり予約しなければ食べられない『下鴨茶寮』お弁当(お茶付き)を頂きました。

写真にもあるように、安政三年から続く老舗のおばんざいでした。

京都らしい味付けで、彩りも良く、量も女性にとってはちょうど良かったです。男性には物足りないかも知れませんが、飲食ブースもあったため、皆さん満足しているようでした。



(お弁当)

■大会式典

報告者:桂川 麻里

大会式典での楽しみの一つはオープニングセレモニーです。

今年は『新始め(ちょうなはじめ)』の儀式を拝見しました。

平安時代から役所務めの大工さんにより安全祈願

をするために新年に行われてきた儀式だそうです。昔は建築を始める前にも行っていたようです。番匠保存会の方々が行ってくださいました。工事の安全を祈るということで、地鎮祭は行ってきましたが、厳粛な感じの儀式を見ることが出来て大変感動しました。建築の現場ではプレカットが主流となってきたりと、色々なものが省略されています。昨今では、上棟式等も省略されてきています。施主様と共にこういった儀式もきちんと行っていかなければならないと思いました。調べてみると、新年には京都のあちこちのお寺で見ることが出来そうです。皆様にも是非見て頂きたいと思いました。

新年会

日 時:平成30年1月12日(木)
12:00~15:00

会 場:十八楼 土蔵レストラン「時季の蔵」
(岐阜市湊町 10 番地 TEL058-265-1551)

参加者:7名

■新年会に参加して

報告者:長瀬 八州余

昨年度と同じ場所にて、新年会を兼ねて第5回女性委員会がおこなわれました。

前回は2階のお部屋でしたが、今回は1階でした。お料理もお正月の嗜好が施されており、目でも楽しむことができました。



(会食の様子)



(オープニングセレモニーの様子)



(前菜 風の小物が添えられていました)





建築士会東海北陸ブロック会

女性建築士協議会

平成29年度後期ブロックぎふ大会

日 時:平成30年2月24日(土)～25日(日)

会 場:

十八楼 (岐阜市湊町 10 番地)

みんなの森 ぎふメディアコスモス

(岐阜市司町 40 番地5)

テーマ:

『温故知新』今の自分を知る、そして新しい自分へ

参加者:49名 (内岐阜県女性委員16名)

大会プログラム

	-1日目-	
【受付】	12:00～12:30 (30分)	十八楼 2階ELVホール
【開会式】	12:30～13:00 (30分)	十八楼 孔雀間
•	開会の言葉	(公社)岐阜県建築士会女性委員会副委員長 桂川 麻里
•	開会挨拶	女性建築士協議会運営委員長 吉田 輝代美
•	開催挨拶	(公社)岐阜県建築士会女性委員会委員長 高野 栄子
•	来賓挨拶	(公社)岐阜県建築士会会長 藤井 孝一
•	大会趣旨	大会実行委員長 宇佐美 泉
【分科会】	13:00～15:10 (130分)	
•	13:00～13:05	分科会の説明 小林 教子
•	13:05～13:35	ガイドブック作成にあたって 下川 滝美
•	13:40～15:10	まち歩き 県都「岐阜城下町をめぐるたび」
	①コース	岐阜公園コース 担当:下川
	②コース	井ノ口・金華・川原町コース 担当:小林
【休憩】	15:10～15:30 (20分)	
【会議】	15:30～17:30 (120分)	十八楼 孔雀間
•	平成29年度後期定例(ぎふ)会議	
【フックアップ】	17:30～18:00 (30分)	
【懇親会】	18:00～20:00 (120分)	十八楼 老ノ蔵
•	ビンゴ大会	
	-2日目-	
【朝食及びフックアップ外まで】	7:00～8:50 (110分)	
【会場移動】		
【講演会】	10:00～11:45 (105分)	ぎふメディアコスモス おどるスタジオ
•	(テーマ)心地いい暮らし(ライフオーガナイズの考え方)	
	講師 竹内 靖子氏	
【閉会式】	11:50～12:20 (30分)	ぎふメディアコスモス おどるスタジオ

東海北陸ブロック会 女性建築士協議会

平成29年度後期定例 ぎふ大会に参加して

報告者:長瀬 八州余

平成29年度 東海北陸ブロック会 後期定例会の担当県は岐阜県です。

ブロック後期は例年だと青年と共同開催なのですが、今年度は別々の開催になりました。

岐阜県の女性委員としては後期の単独開催は初めてのことなので、予算組み等いろいろと大変でしたが、皆で知恵を出し合って、楽しく有意義な二日間になるように、いろいろと計画してきました。

皆さんにお配りするペットボトルのお茶も岐阜県のゆかりの物が今いろいろと出回っていますので、皆で持ち寄り寄って飲み比べをして、使用する物を決めたり、分科会での「町歩き」は、実際皆で歩いて、時間を計ったりしてコースの検討をしました。

懇親会ではビンゴゲームを計画しました。スマホのアプリでビンゴゲームのアプリがあり、スマートにゲームを進めることができたのではないのでしょうか。

岐阜県に縁の品物を景品にして、より多くの人に当たるように、1等から5等まで20個用意しました。今回懇親会の参加者は41名で半数の方が何かしらのお土産を持って帰られたと思います。

二日目の講演会の先生は、ここ数年岐阜県女性委員会の研修会で講師をお願いしている「マスターライフオーガナイザーの竹内靖子先生」です。私は年に1回先生のお話を聞いて、心を新たに家片付けをしています。

閉会式では、運営委員長が福井県の吉田さんから三重県の大森さんへ、連合会の出向が愛知県の筒井さんから吉田さんへとバトン渡しがおこなわれました。

宿泊の旅館は岐阜市内でも有名は「長良川温泉 十八楼」です。創業150有余年の老舗旅館です。いろいろと楽しんでいただけたのではないかとと思っています。



(懇親会場にて集合写真)

* 1日目 *

■分科会 まち歩き



(10時に集合して会場準備や打ち合わせをおこなう)



(十八楼のお弁当を事前に予約を受けて用意しました。)



(十八楼のお弁当です。)



(受付の様子)

県都「岐阜城下町をめぐるたび」

①岐阜公園コース

報告:松村 久美子

会場の十八楼から長良橋通りを歴史博物館に向かって進み武田五一設計の名和昆虫博物館の外観を見学したところで雨がポツポツ。幸い傘をさすほどではなく少し雨宿りをしたのち信長公居館跡へ。

NHK 番組ブラタモリ「岐阜」の回に出演された岐阜市社会教育課の方に案内いただき発掘調査、信長や濃姫の暮らし、居館の様子を聞きました。

跡地に立ちタブレットを利用し居館再現 CG を見ると信長の時代にタイムスリップしたような気分になりました。

山肌に見える大きな岩盤の前では参加者から「これがチャートね」の声も聞こえてきました。見どころが多く限られた時間のなか後ろ髪をひかれる思いで次の三重塔へ。

岐阜市歴史まちづくり課の方から大正天皇の即位を祝う記念塔として建てられたこと。

建物概要、平成26年からの修復整備工事などについて説明してもらい修復整備工事が終わったばかりの内部を特別見学。

心柱は懸垂式とお話しがありましたが実際に見ると思った以上に浮いていて皆さん驚いていました。天井材の一部が開けてあり斗組みを見られたこともよかったです。また建立場所は日本画家川合玉堂が決めたといわれており、お天気が良くない日でしたが長良川、伊吹山方面の美しい景色がひろがり、岐阜もいいでしょう。とちよっと自慢したくなりました。

おもてなしをする側でしたが自身が楽しんでしまい大丈夫だったかなと思っていたところ、他県の参加者から「楽しいコースでした。鶉飼いの時期にもう一度ゆっくり来ようとはなしをしています」嬉しいお言葉をいただきました。





(名和昆虫博物館の外観を見学)



(いざ三重塔へ)



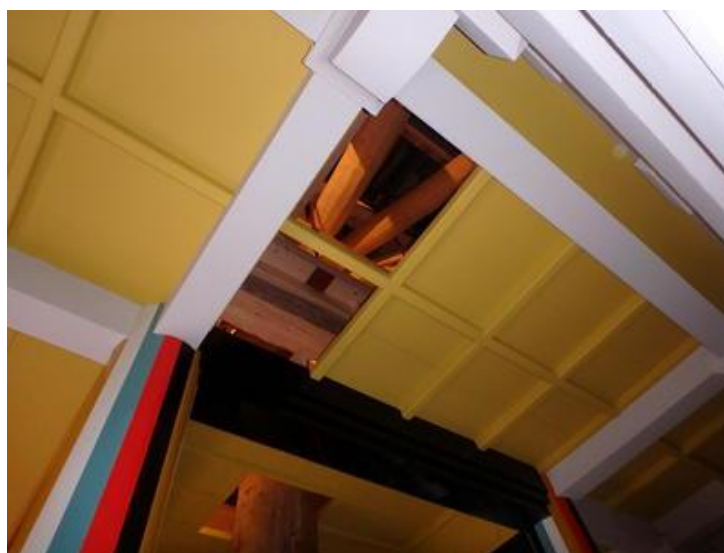
(岐阜市社会教育課の方と合流)



(三重塔内部の見学の様子)



(タブレットを使用しているところ)



(天井裏の斗組を見る)



(心柱の様子)

県都「岐阜城下町をめぐるたび」

②井ノ口・金華・川原町コース

報告者:井之口 洋子

「開会式後、ガイドブック『ぎふ歴都路たび』の説明があり分科会へ移動となりました。2 班に分かれてのまち歩きです。

コース 2 では川原町から井の口を巡るコースでした。主に案内してくださるのは小林さんです。

事前にルートを教えて頂き、注意点など聞きました。

十八楼から出発して川原町を抜け城下町へと進んでいきました。どこからでも金華山が見え、岐阜城を見ながらのまち歩きです。

効率よく回れるようにルートが考えてあり、古い町並み、武家屋敷、町家の家並み、うだつのある蔵など見ました。

途中で日本三大仏の岐阜大仏のある正法寺ではご住職に案内して頂きました。大仏をどうやって作ったのか、少しうつむいている大仏様はどうやって支えているのかと構造的なことまで説明があり、どうしてこんなに詳しいのかと思っていたところ、ご住職も建築士であることが分かりました。ご住職のお顔が大仏様によく似ていると皆が口々に話しておりましたのでこちらで集合写真をご住職と共に撮りました。

その後もまちの文化的建造物の標札がある建物などを見学し、最後は川原町のカフェでおひな様を見ながら休憩して十八楼まで戻ってきました。

普段は車で通ることはあっても歩いたことのない町並みをゆっくり見ることで城下町の様子がよく分かりました。



(岐阜大仏正法寺前にて集合写真)



(見学の様子 オレンジの半被は岐阜県女性委員です。ポツポツ雨が降り出して。)



(地元の女性委員が説明者なので近道を知っており、普通の見学会では味わえない道を進みます。)

■ブロック会議

報告者：岐阜県女性委員長 高野 栄子

関ヶ原のお茶と玉井屋本舗の美味しいお菓子を頂きながら、定例の後期会議を行いました。各県の活動報告は大変興味深く、今後の活動の参考になりました。各委員からも活発な質疑があり、有意義な会議となりました。

また、30周年記念事業についてもより具体的な内容で話し合いができ、愛知県で開催予定の記念事業が楽しみです。そのほかに連合会やブロック会での女性委員会としての活動内容を知る良い機会でした。連合会ではいま「魅力ある和の空間ガイドブック」の作成に取り組んでいます。岐阜県からも全国にご紹介すべき空間を推薦したいと思います。

今後の反省として各県の活動報告の時間が足りず、皆さん熱心に報告されたのもう少し会議の時間に余裕があった方が良かったと思いました。

来年度のブロック会前期は富山県 後期は三重県です。



(会議の様子)



(会議に出したお茶と玉井屋本舗の和菓子)

■懇親会報告

報告者：長尾 則子

ブロック岐阜大会 懇親会の様子を振り返ります。十八楼のお料理やサービスは始まる前から期待大でした。

当初、横井副会長の話が長くなりましたが、乾杯して無事にスタート。

途中のビンゴ大会も皆様のおかげで大盛り上がり。程よい人数の女子で、美味しい食事飲み物を囲んで交流でき、和気藹々、雰囲気良く最後まで楽しい時間となりました。

同じテーブルで先輩のご苦労された話をユーモアで教えて頂き、自分の励みとなり、また自分の仕事の愚痴を聴いてくださったりと、ありがたい時間でした。建築女子の仲間を意識でき、今回大変有意義な時間を過ごせて、ご参加くださった皆様、企画運営して下さった役員の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



(懇親会の様子。今回席番号は木偏の漢字にしました。桧、杉、檜、松、栢、桂、榎、榎 全て読めますか？。)



(ビンゴのゲームの景品受け渡しの様子。相談役の筒井さん2等賞です。裏話、1等と2等は同じ物です。)

* 二日目 *

■講演会

報告者:大上 さおり

<講演会テーマ>

心地いい暮らし(ライフオーガナイズの考え方)

講師 : 竹内 靖子氏

「片付け」というテーマは、常に身近にあり、私にプレッシャーとストレスを与え続けてきたものです。

雑誌やテレビでも頻繁に特集が生まれ、書店にも片付けに関する書籍が溢れているのを見ると、きっと片付けに悩んでいるのは私だけではないのでしょう。

結婚し、家族が増えるに連れて家に物が溢れ、気合を入れて片付けても 3 日後には元通り。結局片付いていないのが気になる人間だけが損をする、と、片付けない子どもや夫にイライラを募らせていた私にとって、今回の講演は気づきの連続でした。

収納家具を買うのではなく、やたらと物を捨てるのではなく、まずは頭の中を整理することから始めるというライフオーガナイズの考え方はとても新鮮で、スッキリ暮らすためにはこうしなければならない！というような内容を覚悟していた私は肩の力が抜けるのを感じ、本来「手段」であるはずの「片付け」がいつの間にか「目的」として、私自身を縛り付けていたことに気付かされました。人にはインプットとアウトプットに右脳より、左脳より、といった癖があり、大きく 4 つのタイプに分けられるということ、そのタイプごとに向く片付け方があるとお聞きし、簡単なテストで分かった自分のタイプが、先生のおっしゃる行動パターンにあまりにもパッチリ当てはまったことに大変驚きました。

帰宅して早速家にいた家族 4 人に当てはめてみたところ、見事に 4 人がバラバラのタイプに分類され、しかも、お話を聞きながら、多分このタイプだろうと予想していたおりの結果で、これには驚きを通り越して笑ってしまいました。

講演をお聞きしてから 2 週間が経ってこの原稿を書いています。家族のタイプが分かったからといってすぐに家が片付く訳ではないのですが、自分と違うということが分かっただけでもかなりストレスが減った気がしています。

すぐに全てを実践は出来ませんが、家族のやりやすい

やり方と私のストレスの溜まらない片付けレベルの間で着地点を見つけ、少しずつ改善していこうと思っています。

また、仕事として収納スペースを考える際にも、今後は使う側の考え方を整理するのをお手伝いするところからアプローチしてみようと思います。

まさに今回のぎふ大会の「今の自分を知る、そして新しい自分へ」というテーマにピッタリの講演内容でした。先生の押し付けがましくなく、ユーモアあふれる話し方も、心に響く大きな要因だったと思います。是非またお話を聞く機会をいただけたらと思います。

素敵な講演会に参加させていただき、ありがとうございました。



(朝 十八楼の前で記念撮影)



(メディアコスモスでの会場作りの様子)



(講演会の様子)



第 17 回気楽にらくだ会

& 第 3 回たくみ女子会

日 時:平成30年3月10日(土) 13:30~16:30
会 場:ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ
参加者:64名(内女性委員7名)



(講演会での質疑応答の様子)

13:30~13:45

はじめの言葉

来賓挨拶 建築士会 藤井会長
岐阜県立国際たくみアカデミー校長

13:45~14:15

お仕事体験談

(現役女子エンジニアによるセミナー)
講師 株式会社確認サービス 宮支店長 松岡貴子氏
講師 株式会社市川工務店 西松愛子氏



(閉会式の様子。吉田運営委員長の挨拶)

14:20~14:50

グループトーク 1

14:50~15:20

グループトーク 2

15:30~16:30

企業説明会 14社参加



(閉会式の様子。新運営委員長の三重県の大森さん挨拶)

■「たくみ女子会」に参加して

報告者:津川 文江

建設業界における女性ネットワーク構築を目指すことを目的に、第3回「たくみ女子会」が(公社)岐阜県建築士会女性委員会と岐阜県立国際たくみアカデミーとの共催で開催されました。

参加者は、学生25名 アドバイザー18名(女性委員会より7名)その他21名 計64名でした。この「たくみ女子会」は、建築業に興味のある女性のためのセミナーで、現役女性エンジニア(株)確認サービス 宮支店長 松岡貴子さんと、(株)市川工務店 西松愛子さんによる実際の仕事の経験談や出産、育児、家事の苦労話、そして職場の対応についても話していただきました。



(閉会式の様子。筒井相談役挨拶)

その後 8グループに分かれてお茶とお菓子を頂きながら、気楽にアドバイザーが質問に答えるという時間がありました。私が担当したグループは、高校2年生が多く、進学と就職のどちらがよいかという悩みが多かったです。今回、女子学生達に建設業で働く魅力を少し理解してもらい、現役で働いている我々との間に少し繋がりが、出来たように感じました。会話が弾み、楽しい会となったように思います。



(グループトークの様子)



(会場設営の様子と打ち合わせ風景)



(企業説明会の様子)



(現役女子エンジニアによるセミナーの様子)



(企業説明会の様子)



(現役女子エンジニアによるセミナーの様子)





平成 29 年度総会

■総会に参加して

報告者:長瀬 八州余

日 時:平成30年5月24日(木)

会議10:00~12:00

食事会:12:00~13:30

会 場:OKB ふれあい会館 40会議室

(岐阜市藪田南5丁目14-53)

なまずや県庁前店

(岐阜市藪田南 1-13-9 電話:058-274-2722)

参加者:会議11名、食事会9名

(平成30年度第1回委員会を兼ねておこなった)

平成29年度総会と平成30年度第1回女性委員会が5月24日に開かれました。

平成29年度は東海北陸ブロック会後期ぎふ大会がおこなわれたので、その準備についやされた1年間でした。2月に無事大会をおこなうことができて良かったです。

平成30年度は岐阜県建築士会女性委員会の30周年があり、その30周年事業をおこなう年になるのかとおもいます。

会議後、場所を「なまずや県庁前店」に移し、食事会となりました。

櫃まぶしランチをいただきながら、近況報告など和やかに時間が過ぎていきました。



(総会の様子)



編集後記

42号をお届けします。

平成29年度後期の報告となっています。

今回はユリをマークに使用しましたがいかがだったでしょうか

皆様からの投稿はいつでもお待ちしております。
また、編集参加、問い合わせ、ご意見・投稿・新企画などがございましたら、下記へお寄せください。

編集委員(長瀬)



(食事会の様子)



(櫃まぶしランチ)

公益社団法人 岐阜県建築士会
岐阜市藪田南5丁目14番地12号
岐阜県シンクタンク庁舎4階

TEL 058-215-9361 FAX 058-215-9367

<http://www.gifukenchikushikai.or.jp/>

Eメールアドレス kensi578@juno.ocn.ne.jp

※ 女性委員会担当まで宜しくお願い致します

